

5 社会資本の整備

(単位：千円)

事業名	平成22年度 当初予算額 〔平成21年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
187 (公) 道路改良事業	7,780,000 (8,113,000)	道路の改良や線形・勾配等の不良箇所の解消、橋梁の新設等を実施するとともに、歩道・自転車歩行者道等を整備する。 ・中津日田道路 (本耶馬溪耶馬溪道路、中津三光道路等) ・国道217号 (佐伯弥生バイパス) ・国道388号 (小蒲江バイパス、小蒲江森崎浦バイパス) ・国道442号 (野津原バイパス) など	道路課
188 (公) 地域活力基盤道路改良事業	11,620,000 (13,208,000)	社会資本整備総合交付金を活用し、県内の道路ネットワークを整備する。 ・国道213号 (豊後高田市) ・三重新殿線 (豊後大野市) ・竹田直入線 (竹田市) ・中津高田線 (中津市) など	道路課
189 (公) 国直轄道路事業負担金	4,101,681 (6,066,170)	国直轄事業により、県内の道路ネットワークを整備する。 ・中九州横断道路 (大野竹田道路) ・国道10号 (別大拡幅) ・中津日田道路 (三光本耶馬溪道路) など	道路課
190 (公) 国直轄高速道路事業負担金	1,875,338 (2,358,750)	東九州自動車道 (佐伯～県境間) の整備に係る用地買収や本工事等の経費を負担する。(蒲江～県境間は24年度供用予定)	高速道対策局
191 (公) 治水ダム建設事業	2,280,000 (3,800,000)	竹田水害で被災した大野川上流域の治水対策として、緊急治水ダム事業を行う。 ・稲葉ダム (本体工、管理設備整備) ・玉来ダム (環境調査、用地測量、設計)	河川課
192 (公) 連続立体交差事業	3,200,000 (2,187,000)	鉄道横断交通の渋滞を解消するとともに、南北市街地の一体化を図るため、大分駅周辺の鉄道高架化を実施する。 ・JR大分駅駅舎本体工事 ・大道陸橋の撤去工事	都市計画課
193 (単) 橋梁補修事業	483,000 (483,000)	耐震補強を促進するとともに、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的補修を実施する。 ・震災対策 新別府橋 (国道500号) など10橋 ・一般補修 美国橋 (国道388号) など11橋	道路課
194 (単) 緊急河床掘削事業	100,000 (100,000)	土砂堆積により流水能力の低下した河川の状況を改善するため、浸水実績のある箇所を中心として、緊急に河床掘削を実施する。 ・波越川 (佐伯市) など23河川	河川課
195 (単) 急傾斜地崩壊対策事業	339,204 (338,306)	がけ崩れなど急傾斜地の崩壊による災害から住民の生命や財産を保全するため、国庫補助事業の対象とならない急傾斜地の法面对策工や擁壁工等を実施するとともに、市町村実施事業に対し助成する。	砂防課
196 (公) 農業農村整備事業	11,159,827 (15,918,360)	農業農村の振興に向けて、農道や用排水路等の生産基盤の整備とともに、鳥獣害対策用防護柵の設置など生活環境の整備を行う。	農村基盤整備課

197	特 公共交通 I C カードシステム整備支援事業	35,257 (0)	公共交通利用者の利便性向上や道路交通の円滑化を図るため、大分県府市内のバス事業者が実施する公共交通 I C カードシステムの整備に対し助成する。(補助率 1/10)	総合交通対策課
198	交通安全施設整備費	756,068 (780,184)	交通の円滑化を図り道路交通の安全を確保するため、信号機や道路標識など交通安全施設の整備を行う。	交通規制課
199	電気通信格差是正事業	63,789 (73,562)	携帯電話の不感地域の解消のため、移動通信用鉄塔施設を整備する市に対し助成する。(宇佐市)	情報政策課